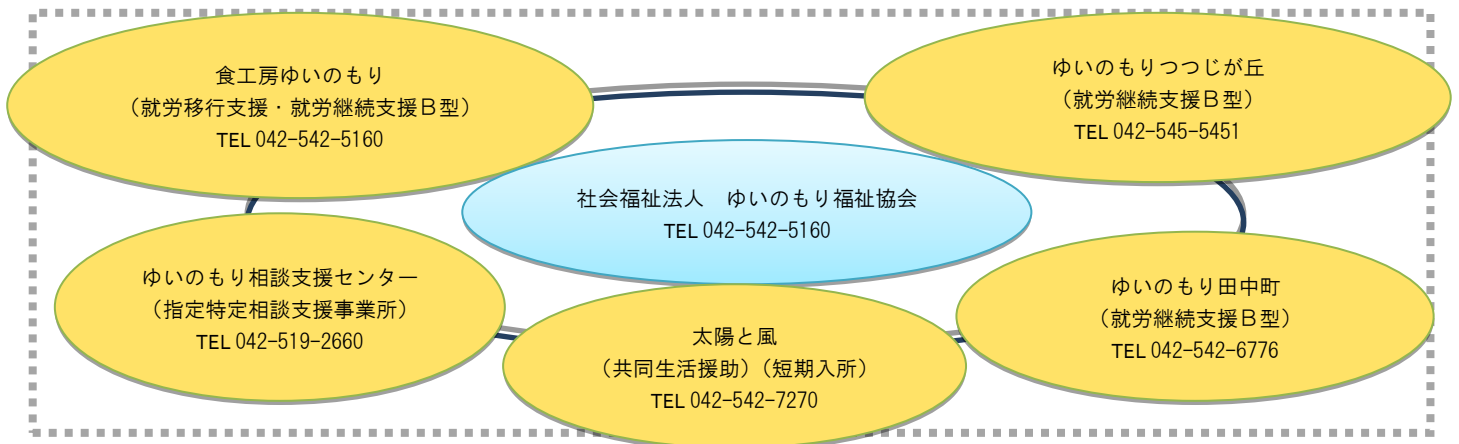


ゆいのもり通信



所在地：〒196-0011
東京都昭島市上川原町1-9-15
電話：042-542-5160



変容しながら生き続けるゆいのもり

(ゆいのもり相談支援センター相談支援専門員 看護師 久保 稔)

平素より、ゆいのもりの事業に、ご理解とご支援いただきありがとうございますことに感謝申し上げます。

新型コロナに影響を受ける毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか。通信に文章を載せる機会を頂きましたので、衰えない感染症とゆいのもりについて考えてみました。

・ウイルスの侵入を防ぐ生活

今年になって、いろいろな感染症が流行しています。新型コロナは、形を少しずつ変えながら(変異)生き続けます。だから8波にとどまらずに、何波でも押し寄せてきます。他にもインフルエンザや夏風邪(RS ウイルス)や手足口病、ノロウイルスなど様々あります。

いずれにしても、手洗いで洗い流すのが一番の対策です。ウイルスは、空気とともに口や鼻から入ります。だからマスクをして、うがいで洗い流すのが良いです。

ウイルスは一本鎖のリボ核酸(RNA)とコロナの形をした釘上のタンパク質の二つの部品でできています。二本の鎖と違い、中で欠けたり置き換わりやすい(変異・突然変異)、だからワクチンは追いつかないのです。ウイルスは、単独では生き続けられません。ヒトの身体(宿主)を利用して、感染力を強めていきます。しかし、変異を繰り返すうちに、弱くなる(弱毒化する)特徴があります。

私たちにできるのは、マスク・手洗い・顔洗い・うがい・をして、ウイルスの侵入を防ぐことだけなのです。

・ゆいのもりも、自由で変容する組織でありたい

ウイルスは、変異を繰り返し(形を変えて)、生き続けるようです。ゆいのもりは、働く場(作業所)にはじまり、住まい(通

過型と滞在型グループホーム・ショートステイ)と、サービスを利用する相談場所を設置しました。姿かたちを大きく変えてきました。ウイルスに負けないで、成長・発展し続けられるでしょうか。

今年は、相談支援センターでは、自立した生活を支援する事業も始める予定で準備を進めています。また、新たな作業所のあり方を創造し、田中町の移転に向けた建設が始まります。

ゆいのもりを利用している方や、支援して下さる皆さまは、どの様な施設になってほしいですか。

ゆいのもりのこれからのについては、中期計画のプロジェクトで検討中です。柔らかな発想(自由度が高く)で、話しあえる組織であれば、中身の変容も期待できます。

新たな建物は、利用する人や職員が使いやすく、地域の皆様が、気軽に立ち寄れる場所になれば良いなあと思います。

これまで、食工房ゆいのもりのパン製造・販売で、昭島市民に知られるようになりました。他の二つの事業所では喫茶、施設内清掃や公園清掃、除草なども実施しています。

これからは、様々な活動の姿を市民に見ていただくことで、事業の理解を頂いたり、その存在意義を知って頂けたりするように努める必要があります。アピールする工夫と勇気と力をつけていきたい。

ゆいのもりが、自由度が高く、変容できる組織でいられるように私は働きたい。ウイルスの変異し続ける姿(たくましさ)と共存しながら。

ゆいのもり通信 No37 目次

「変容しながら生き続けるゆいのもり」……1
法人・各施設報告……2~4
施設長挨拶……2
職員配属一覧……3
2022年度ゆいのもり福祉協会事業報告……4~7
2022年度 収支状況等報告一覧……7
ゆいのもりとともに歩む……8
理事・評議員・監事一覧・その他……8

2023 年度 施設長挨拶

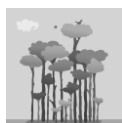
半田 正博（食工房ゆいのもり 新施設長）

日頃よりメンバーをはじめ、ご家族、地域の皆様、関係機関の皆様には、ご支援とご協力をいただき、感謝申し上げます。

この度 2023 年 4 月より、食工房ゆいのもりの施設長に就任しました半田と申します。2017 年に入職し、2021 年 4 月より食工場の副施設長として勤務させていただいておりました。食工房は開設以来、パン屋さんとして、また就労支援施設として、今日まで約20年間、地域の方々とのつながりを築いてまいりました。施設が担っている役割は大きく、施設長という職責に身の引き締まる思いです。

私自身、まだまだ力不足ではございますが、メンバーの皆様が安心して利用できるよう、職員と協力し合いながら施設の運営をしたいと思っております。日々努力して参りますので、引き続きご支援とご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

法人本部



●2022 年度の法人内研修報告●

①利用者アンケートから事業所の活動を見直す

昨年春に実施した利用者アンケートをもとに、利用者の希望、事業所の強み、改善すべきことを話し合いました。後半は、各自が悩んでいる支援について検討を行いました。

②市内他法人の事業所の見学と報告会

普段は現場業務で手一杯ですが、久しぶりに他の事業所の見学に行きました。見習うことがいっぱいあります。利用者の雰囲気、活動の考え方も違います。事業所内がカッコよくきれいなのに先ず驚きました。見学を受け入れていただきありがとうございました。



●会計ソフト導入●

これまでは、会計業務を税理士事務所に委託していました。会計と事業のつながりをより意識するために、各現場で会計入力をすることにしました。そのデータを税理士が定期的に点検し、確実な会計データを作り上げていきます。（浅川勤）

ゆいのもり相談支援センター

●開設して7年目になりました●

（2015年4月に開設）

利用者数は58人です（2022年3月末）。サービス利用計画を一緒に考えて、市役所に提出します。

●福祉サービスの利用をお手伝いします●

2022 年度 サービス計画 作成結果

（2022年3月31日時点）

就労移行支援…… 1人
就労継続支援B型…49人
共同生活援助（グループホーム）…2人
居宅介護（ホームヘルプ）…… 1人

●最近のトピックス●

- 1) 2023 年度より開所日は月～金曜日となりました。火・水・木曜日は、9:30～16:30。月・金曜日は、9:30～12:00 となりますので、ご承知おきください。
- 2) メンバーさんのご両親が亡くなった際に、エンディングノートを作成している方がいました。亡くなった後の手続きを残すと、ご家族の方も安心ですね。私も早いですが、親亡き後のことを考えていきたいと思いました。

ゆいのもりつつじが丘

- 新規作業「あきしま福祉作業所トイレ清掃」
「水路除草」スタート!

2023年度より、新たに2つの作業を受託しました。1つ目は昭島市内にあるあきしま福祉作業所のトイレ清掃業務です。新たに午後活動できる作業が増えたので、清掃できる利用者さんがもっと増えてくれると嬉しいです。

2つ目が昭島市中神町から福島町辺りの水路の除草や水草を除去する作業です。胴長の長靴をはいて、水につかりながら作業をしています。猛暑の夏場はとて大変ですが、除草後キレイになった川をみると達成感を味わえます。



- 行事の再開～最近のブーム?～

コロナ禍でイベントごとができずにいましたが、少しずつ外食や日帰り旅行を再開しています。最近ゆいのもりつつじが丘では外食+酒蔵巡りがブームになりつつあります。2月には福生市にある石川酒造にあるレストランでの食事会、5月のバス旅行では青梅市にある澤乃井小澤酒造に立ち寄りました。今年度は一泊旅行も再開させていただきますね。

ゆいのもり田中町



- 山梨に、いちご狩りに行き、「KABA」に乗りました!!

田中町恒例?のいちご狩りに行きました。当日の山梨方面は天気も良く、お昼を食べたホテルマウント富士では、名前の通り、富士山が雲一つなくとてもきれいに見えました!いちごは2種類食べられて、味の違いを試したり、どれだけ食べられるかチャレンジしたりしたメンバーさんもいたようです。山中湖では水陸両用バス「KABA」で、道路から湖に飛び込みました。湖の上からの景色もよく、とても楽しいレクとなりました。



- 環境緑花フェスティバル、喫茶森、営業!

環境緑花フェスティバルが実に3年ぶり(!)に開催され、喫茶森を営業しました。ドライカレーを販売し、とても好評でした。来年開催の折には、ぜひ皆さんお越しください。

- 新田中町ついに着工

2024年4月に移転を予定しており、ついに着工しました。どんな建物になるのかお楽しみに!

職員配属一覧 (2023.9.1 現在)

食工房ゆいのもり

■常勤職員■

半田正博 (施設長)
本橋剛 (主任)
外山由佳 山根敏治
小林野愛
赤瀬茉莉 (育児休暇中)

◆嘱託職員◆

澤邊美津子 岡本綾野

●非常勤職員●

吉田浩子 加藤恵子
小西孝 内沼栄子
渡辺恭子 高橋たえ
山本未来香

ゆいのもりつつじが丘

■常勤職員■

日向弘樹 (施設長)
半田潤路 (主任)
渡邊清美 (主任)
小坂橋良佑 金山幸司

●非常勤職員●

西山雅秀 斎藤浩
堀越志穂 渡辺弥生
高橋竹彦 (兼務)
阿部幸夫
長谷川三千穂
神山美津江
蒲沢功 本橋耕一郎

ゆいのもり田中町

■常勤職員■

田中彰 (施設長兼任)
原常雄 (主任)
近藤貴代子
日向亜侑 (兼務)
小池康之

◆嘱託職員◆

皆川さおり 関根あずさ
井梅由美

●非常勤職員●

斎藤弥生 (兼務)
南部名頼 永山美雪

グループホーム太陽と風

■常勤職員■

浅川勤 (施設長)
増川聡美 近真之 野田晴子

●非常勤職員●

橋本陽子 常盤郁子
竹本幸平 柴田育代
高橋竹彦 (兼務)
斎藤弥生 (兼務)

ゆいのもり相談支援センター

■常勤職員■

田中彰 (センター長兼任)
日向亜侑 (兼務)

●非常勤職員●

久保稔

食工房ゆいのもり



●伊豆方面への日帰り旅行

2023年6月2日、悪天候の中、日帰り旅行を執行しました!参加人数はなんと30名。三島スカイウォークに行く予定でしたが、行程を変更。めんたいパークやメロン狩りでは、みなさん、たくさんのお土産を手にしていました。三島スカイウォークに行けなかった分、『再チャレンジしたい』と声が多く挙がりました♪



●パン教室

今年から初心者コース、経験者コースに分かれて実施。それぞれの習得レベルに合わせて行うことでより充実した時間を過ごすことが出来ました。以下参加したメンバーの感想を一部紹介致します。『(生地の)伸ばしがきれいに伸ばせず大変でした。回数をこなしてうまく伸ばせる様に努力していきたいと思いました。』パン教室は人気のプログラムなので今後も続けていきたいと思います。

GH 太陽と風

昨年12月、田中町と合同で日帰り旅行に行きました。グループホームからはOBの方も含めて総勢18名で参加しました。まず岩畳を見学し、その後長瀬商店街でお土産を見ました。豪華な昼食を頂いた後は、しいたけ狩りを体験。様々な収穫体験をしてきましたが、しいたけを狩るのは初めての方も多かったようで、貴重な体験ができたと思います。今年度のグループホームは近場に何度か出かける予定があります。皆さんと共に、たくさんの体験を楽しむことが出来れば、と思っています。



●ハンドメイド部が始まりました

2023年度より、趣味活動としてハンドメイド部がスタートしました。月2回程度、みんなで集まり、先生に教えていただきながら、様々な作品作りをしています。



2022年度ゆいのもり福祉協会事業報告

【ゆいのもり福祉協会（法人本部）】

法人全体 重点目標	2025年からの新体制へ向けて、変化に柔軟に対応できる組織づくりと、現中期計画の4年目として計画の仕上げを行う。 ■理念—自分らしく、安心して暮らし、安心して働ける地域作りを行う
法人全体 評価と 課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. ゆいのもり田中町の移転 施設整備費の内示を受けた。2023年度内に竣工予定 2. ショートステイ事業 月平均25日の利用があった。3分の2が昭島市民の利用であり、休息の場と一人暮らしの練習になっている。宿直体制は、就労系事業所職員の応援により成立している。 3. 財政状況 訓練等給付費収入は対前年度比、3事業所が増収、2事業所が減収となった。法人全体では200万円の増収であった。職員給与は処遇改善補助金を使いながら定期昇給と新設の手当によって改善している。1800万円の積み立てを行った。大規模修繕や新たな事業展開のためには、毎年度積立を継続していくことは重要課題である。 4. IT推進 IT導入補助金を使って会計ソフトを導入した。各現場で入力したものを税理士に点検してもらう形態とする。また出勤記録と請求を連動する支援業務ソフトを導入した。
事業報告	<p>【サービス向上】1.就労支援事業売上げ 法人全体で200万円の売上増となった。 2.工賃。3事業所とも月額工賃を250~1700円上げることができた。但し工賃補助金の効果が大きかった。 3.就職支援。4名が就職した。 4.グループホーム 今年度も長期入院の方を受け入れることができた。</p> <p>【安定経営】1.福祉サービス第三者評価 グループホームとショートステイが受審した。 2.行政による実地検査 グループホーム3規定類策定 身体拘束適正化のための指針、ハラスメント防止規定</p> <p>【人材育成】1.職場環境懇談会 年末調整アプリの導入、法人共通の封筒作成、施設長の業務過多改善が提案された。 2.人事 新施設長 1名 3.教育 法人内研修①市内他法人事業所見学と報告会 ②利用者アンケートの結果をもとにした事業点検と支援の悩みの話し合い。 4.地域連携 ①福祉ネットワーク 役員として参加 ②昭島市自立支援推進協議会 委員として参加</p>

【食工房ゆいのもり】

活動内容	作業活動	<ul style="list-style-type: none"> パンカフェ作業（パン・焼き菓子の製造、店頭販売、配達、外部販売（市役所・高齢者施設・イベント会場等）） 館内清掃（館内外の清掃と清潔維持、環境整備に関する作業） 軽作業（M社グッズ作業、K社塩運び） 事務業務（工賃・交通費に係る事務作業、書類整理、パソコンでの入力作業等） 案内業務（見学者および実習生等への活動等の紹介と施設案内等） 			
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 利用者ミーティング（月1～2回）、大掃除、定期健診、防災訓練、細菌検査、衛生講習会 就労準備性/プチ就労プログラム、就労プログラム等の実施、ハローワーク同行、職業センター同行 食事会、ストレッチ体操等、日帰り旅行、 			
事業計画	<p>【サービス向上】1.就労移行目標：就労者の輩出1名以上、移行登録者2名以上、2.就労継続支援B型目標：メンバーが参加できる作業の創出、多様なプログラム活動の実施、地域イベントへの参加、パン焼き菓子の売上確保、新商品の提供</p> <p>【収入確保】1.就労移行：登録者2名、一日平均利用者1.6名 2.就労継続B型：登録者数48名、一日平均28.5名、月額平均工賃1万円以上 【人財育成】1.研修計画に基づく職員研修の実施（資格研修優先受講：相談支援、就労基礎、人権研修等）2.業務の共有・ローテーション等によるスキルアップ 【その他】1.残業時間の削減 2.感染症対策の継続・館内環境整備 3.食品衛生管理の徹底 4.業務マニュアルの整備 5.原材料と販売価格の見直し・コスト削減 6.利用者支援における関係機関との連携 7.老朽化した設備の入替</p>				
事業報告	<p>【サービス向上】1.就労移行：就労者の輩出1名 2.就労継続支援B型：新たに焼き菓子製造シフトを創出、日帰り旅行（都内観光）を実施、外部販売や地域イベントに参加、冬季限定商品を製造販売、就労支援事業売り上げは前年度+3%</p> <p>【収入確保】1.就労移行の登録者は最大2名、一日平均0.7名利用 2.就労継続B型の登録者は最大50名、一日平均25.3名利用 月額平均工賃1万円以上達成（※昭島市からの工賃補助金を含む）</p> <p>【人財育成】1.各種パン技能向上研修、食品衛生責任者研修、サービス管理責任者更新研修等を受講 2.業務シフト・担当業務の変更、新入職員のOJTを実施 【その他】1.勤務シフト調整により残業時間を削減 2.感染症対策・館内消毒継続、3.HACCAPに沿った衛生管理を実施、4.一部業務マニュアルを作成、5.販売価格を改定、6.メンバーの状況に応じ市や医療機関・就労支援機関との連携を実施 7.ドウコンディショナーの入替実施</p>				
	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
就労移行	6人	2人	175人	264日	0.7人
就労継続	34人	50人	6,667人	264日	25.3人
工賃状況 ※就労継続B型	総売り上げ		工賃総額（A）	工賃支払者延べ人数（B）	平均月額工賃A/B
	18,298,434円		6,388,750円	546人	11,701円

【ゆいのもりつつじが丘】

活動内容	作業活動	<ul style="list-style-type: none"> 昭島市保健福祉センター清掃、定期清掃(ワックス)、花壇管理・除草作業、駐車場清掃 軽作業（リネンたたみ）・手作りのお店「ゆいのもり」（つつじが丘店）の営業 			
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング（保健福祉センター清掃/1か月1回、行事のミーティング/不定期開催） 就労プログラム、就労パソコン講座・行事（外食、スポーツ、日帰り旅行） 			
事業計画	<p>【サービス向上】1.工賃アップ・引き続き軽作業の赤字幅縮小と半日程度の作業量の確保には継続して取り組みつつ、新規受注作業（ホエール玄関前花壇ほか）の安定化を図る。また、平均月額工賃10,000円以上を目指す 2.ブレ移りの支援の継続と就労移行支援連動の充実を図る 3.就労パソコン講座の実施と安定化を図る</p> <p>【安定経営】登録者50名を目指す（一日平均利用者数を28～30名）。</p> <p>【人材育成】1.研修においては、職員個々の業務経験と希望に沿って研修計画を進め、組織として必要な研修修了者も増やす。2.新入職員（清掃常駐者）の育成、新たに任用された主任がリードしつつ、職員は相互に協力して円滑に業務を進める。清掃等のスタンダードな技術習得の講習会に出席し、業務向上に活かす。</p> <p>【その他】1.つつじ6-114の有効活用 ①相談支援センターとして活用する ②就労パソコン講座実施を継続する ③就労プログラム会場として活用する 2.保健福祉センター清掃作業体制を新人職員を含めて一緒に考え、特に早朝の業務体制を整える</p>				
事業報告	<p>【サービス向上】</p> <p>1.工賃アップに関しては、①コロナ禍のため、高齢者センターWAXは隔年での実施なり、2022年度は実施。②新規作業として、(株)カンホアの塩様の運搬作業の実施。あきしま福祉作業所様のトイレ清掃や市から水路除草は次年度実施に向けた契約。③作業種の拡大もあり、平均月額工賃が15,000円を超えた（昭島市からの工賃補助金を含む）。</p> <p>2.ブレ移行と就労移行支援連動の充実を図る（ブレ移行登録1名）、就労パソコン講座を継続実施。</p> <p>3.数年ぶりに日帰り旅行を実施（石川酒造見学等）。</p> <p>4.自力通所が困難な方へ送迎サービスの提供、午後の時間帯にラジオ体操等を実施。</p> <p>【安定経営】登録者は48～50名で推移。一日平均利用者数28.8名と昨年度より+0.5名。平均月額工賃15,404円（市の工賃補助金有）となり、目標の平均月額工賃1万円を大きく超えることができた。</p> <p>【人材育成】1.研修は、コロナ禍であったものの、サービス管理責任者(実践研修)、虐待防止・権利擁護研修が受講することができた 2.定期面談を実施し、現場業務や人間関係などを含めて、意見交換・情報共有等を実施。</p> <p>【その他】</p> <p>1.つつじ6-114有効活用においては、①相談支援センターとして活用することができた ②「就労パソコン講座」を毎月2回定期的実施できた ③就労プログラムの会場として活用することができた</p> <p>2.保健福祉センター清掃作業体制の充実を図る。新人職員の定着、常勤職員の早朝体制も整いつつある。</p> <p>3.業務改善のため、ICT 治具の導入を行った。</p>				
	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
就労継続	30人	49人	7,229名	252日	28.8名
工賃状況	総売り上げ		工賃総額（A）	工賃支払者延べ人数（B）	平均月額工賃A/B
	14,519,607円		8,811,536円	572名	15,404円

【ゆいのもり田中町】

活動内容	作業活動	・喫茶作業・弁当作業 喫茶森における接客、厨房作業、準備、片付け作業 ・軽作業 箱折り、DM 作業等 ・お菓子（ケーキ等）の製造 ・除草作業 各所年 2～3 回、市内 4 か所および東京税関 駐車場清掃 福生市・瑞穂町の 2 か所 東京西徳洲会病院 定期除草 ・公園清掃 週 1～2 回、上ノ台公園および拝島緑地広場			
	その他	・パティシエクラブ ・内部レクリエーション及び季節行事 ・外出プログラム ・メンバーミーティング 月 1 回作業と行事について話し合う 記録は交代でパソコン入力し通信を完成する ・就労プログラム 月 1 回 3 施設合同 ・防災訓練 2 月に実施 ・内部研修 年 3 回（喫茶事業の充実を図るためのプログラム）			
事業計画	【サービス向上】1.田中町移転計画の遂行 2.作業の安定運営 3.プレ移行支援強化 4.工賃アップに向けての取り組み 【収入の確保】1.通所者数 1 日平均 21 名（登録者数 41 名）を目指す 2.移転を見据えた利用者受け入れ積極実施 【人財育成・教育】1.研修計画に基づく職員研修の実施 2.事業運営等幅広い視点を持つ職員集団の形成 3.個別支援力の強化 【その他】1.コロナ禍における安全管理の徹底 2.食品の安全衛生と食品表示法に基づく適性表示の実施、清掃・除草作業 安全管理の徹底				
事業報告	【サービス向上】1.改めて補助金申請し、内示を得た。構想会議を実施し、生活訓練事業の検討を開始 2.環境整備をさらに進め、喫茶・軽作業の効率化を図っている。 3.プレ移行は登録者 2 名輩出。1 名が就労支援につながる。 4.月額平均工賃が 1 万 5 千円を突破した（補助金の影響あり） 【収入の確保】1.1 日平均 19.5 名と減少した。登録は 40 名を越さなかった。 2.新規受け入れ者 5 名。その他 3 名が体験実施。 【人財育成】1.サビ管研修・虐待防止研修（原）、引きこもり研修（近藤）他 2.月 1 回の構想会議を実施し、移転を見据えたテーマ設定で議論を重ね、利用者の獲得や実績に対する意識が向上した。3.勤務体制を調整しながら、通院同行や家族との面談などの機会を増やした。 【その他】1.1 月に職員が感染し閉所を実施、拡大を抑えた。 2.コロナ対策の継続。手洗い・アルコール消毒の強化。BCP の講習会に参加（田中）				
就労継続	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
	20 人	38 人	5,004 人	256 日	19.5 人
工賃状況	総売り上げ	工賃総額（A）	工賃支払者延べ人数（B）	平均月額工賃 A/B	
	14,455,296 円	6,497,510 円	429 人	15,146 円	

【グループホーム太陽と風】

活動内容	【個別支援】日常生活相談、買い物・清掃・調理支援、衣類支援、金銭管理、服薬管理、計画作成支援、入退居支援、手続き関係支援、受診同行、居室訪問、安否確認、OB 支援、家族支援、支援機関ネットワークづくり支援 【定期的活動】夕食会、メンバーミーティング、日帰り行事、職員会議、防災訓練				
事業計画	【事業目標】1.ショートステイの宿直体制確立 2.育休職員 1 名の体制をのりきる。3.第三者評価受審 4.空室を発生させない。 【人財育成・教育】1.常勤職員全員が入退去時支援と請求事務を習得する 2.職員個々の目標設定と研修の計画的受講を進める 3.定期職員会議にて、支援の共有し、支援力を向上させる 4.特定の職員しかできない業務を減らし、柔軟な業務体制を作れるようにする 【その他】1.ゆいのもり相談支援事業所との連携 2.ゆいのもり賛助会の事務を担当する 3.夕食会の安全衛生の徹底				
事業報告	【事業目標】1.法人全体の職員の協力によりショートステイ宿直体制確立 2.常勤職員 1 名マイナスの 1 年間をのりきった。3.第三者評価受審 4.空室発生なし。【収入の確保】訓練等給付費収入対前年比 100 万円増。【人財育成・教育】1.定期職員会議に相談支援事業所職員に参加してもらい支援を向上 【その他】1.長期入院者を受入れた。 2.都営住宅に 2 名当選 3.障がい者雇用継続				
	定員	男女比	年度内利用終了者 3 名		
	17 名	男性 8 名、女性 9 名（2022 年度末）	単身生活 1 名 家族同居 1 名 結婚 1 名		

【ゆいのもり相談支援センター】

事業計画	昭島市の障害者等福祉に貢献する 当法人の支援力向上に寄与する 関係機関との連携・協力による地域福祉への貢献 安定経営 同程度のモニタリング数（135 人）で、収入額の維持を図る		
事業報告	【昭島市の障害者等福祉への寄与】昭島市民 49 人（昨年比+6 人）の福祉サービス利用の計画相談支援ができた 市外は 9 人の計画相談を行った 【当法人の支援力向上】受診同行支援 10 人・自宅訪問支援 17 人・入退院支援 4 人。ゆいのもり各事業所の担当と協働で利用者の生活相談ができた GH の利用者（4 人）支援会議に参加 相談支援専門員（兼務）の確保のめどが立った（関係機関との連携・協力による地域福祉への貢献）昭島市地域支援協議会の相談部会・防災部会に参加 昭島市業務連絡会（精神）参加 ヘルパー事業所・西部包括との連携で居宅支援の利用合計 15 名 訪問介護は、利用合計 10 名 【安定経営】収入（計画相談給付額約 323 万円）は、44 万円増で件費の約 57%であった 計画・モニタリング件数が増であった 登録人数の増・新規が多いため加算+、報酬単価の改定（基本単価減・加算+）による影響が出た 予算対比は 1.58 黒字であった 【その他】昭島市民で他市の施設利用が 1 人（檜原村 B 型） 市の指導監査を受け改善ができた		
	契約数	計画作成	モニタリング作成
	58 人	35 人	101 人

2022年度 収支状況等報告一覧

貸借対照表（2023年3月31日現在） 法人名：社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	264,961,596	245,645,952	19,315,644	流動負債	14,475,076	14,293,781	181,295
現金預金	222,944,598	210,186,286	12,758,312	事業未払金	5,670,337	5,723,928	△ 53,591
事業未収金	40,060,915	34,448,670	5,612,245	預り金	1,850,494	1,974,255	△ 123,761
原材料	1,115,053	1,010,996	104,057	賞与引当金	6,954,245	6,595,598	358,647
立替金	0	0	0	固定負債	1,967,312	1,967,312	0
仮払金	841,030	0	841,030	長期預り金	1,967,312	1,967,312	0
固定資産	311,077,998	299,848,106	11,229,892	負債の部合計	16,442,388	16,261,093	181,295
基本資産	131,816,980	136,966,621	△ 5,149,641	純資産の部			
土地	107,332,361	107,332,361	0	基本金	59,192,923	59,192,923	0
建物	24,484,619	29,634,260	△ 5,149,641	国庫補助金等特別積立金	76,138,318	80,266,963	△ 4,128,645
その他固定資産	179,261,018	162,881,485	16,379,533	その他の積立金	150,309,853	132,309,853	18,000,000
建物	10,152,487	11,037,893	△ 885,406	人件費積立金	6,930,000	6,930,000	0
機械及び装置	1	2,537	△ 2,536	施設設備積立金	143,379,853	125,379,853	18,000,000
車両運搬具	3,096,642	4,602,653	△ 1,506,011	次期繰越活動増減差額	273,956,112	257,463,226	16,492,886
器具及び備品	10,523,859	10,860,959	△ 337,100	（うち当期活動増減差額）	34,492,886	30,447,974	4,044,912
権利	152,880	152,880	0				
ソフトウェア	1,386,156	0	1,386,156				
投資有価証券	60,000	60,000	0				
（その他積立資産）	150,309,853	132,309,853	18,000,000				
人件費積立資産	6,930,000	6,930,000	0				
施設整備積立資産	143,379,853	125,379,853	18,000,000				
差入保証金	40,000	40,000	0				
長期前払費用	0	275,570	△ 275,570				
敷金	3,539,140	3,539,140	0	純資産の部合計	559,597,206	529,232,965	30,364,241
資産の部合計	576,039,594	545,494,058	30,545,536	負債及び純資産の部合計	576,039,594	545,494,058	30,545,536

事業活動内訳表（自 2022年4年1日 至 2023年3月31日） 法人名：社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会（単位：円）

勘定科目		本部	食工房	つつじが丘	田中町	太陽と風	相談支援センター	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収									
	就労支援事業収益	0	18,298,434	14,519,607	14,616,757	0	0	47,434,798	△ 1,084,976	46,349,822
	障害福祉サービス等事業収益	1,641,388	60,382,889	60,614,275	49,259,097	56,767,607	3,236,895	231,902,151	0	231,902,151
	経常経費寄附金収益	40,000	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000
	その他の収益	0	0	635,892	435,263	0	0	1,071,155	△ 1,071,155	0
	サービス活動収益計(1)	1,681,388	78,681,323	75,769,774	64,311,117	56,767,607	3,236,895	280,448,104	△ 2,156,131	278,291,973
	費用									
	人件費	140,846	42,310,915	35,843,902	38,241,625	23,138,929	2,233,500	141,909,717	0	141,909,717
	事業費	0	6,978,043	2,734,969	2,468,073	2,629,239	5,418	14,815,742	△ 444,000	14,371,742
	事務費	2,643,953	5,212,164	6,403,871	7,585,637	18,269,786	73,769	40,189,180	△ 1,328,863	38,860,317
就労支援事業費用	0	18,300,110	15,207,724	16,542,655	0	0	50,050,489	△ 383,268	49,667,221	
利用者負担軽減額	0	51,920	70,635	0	0	0	122,555	0	122,555	
減価償却費	227,253	7,604,593	1,727,102	964,544	407,126	0	10,930,618	0	10,930,618	
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	△ 3,854,765	△ 273,880	0	0	0	△ 4,128,645	0	△ 4,128,645	
サービス活動費用計(2)	3,012,052	76,602,980	61,714,323	65,802,534	44,445,080	2,312,687	253,889,656	△ 2,156,131	251,733,525	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 1,330,664	2,078,343	14,055,451	△ 1,491,417	12,322,527	924,208	26,558,448	0	26,558,448	
外増減の部	収									
	受取利息配当金収益	1,154	611	1,269	619	386	44	4,083	0	4,083
	その他のサービス活動外収益	290,540	532,023	144,349	134,910	232,935	0	1,334,757	0	1,334,757
	サービス活動外収益計(4)	291,694	532,634	145,618	135,529	233,321	44	1,338,840	0	1,338,840
	費用									
その他のサービス活動外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	291,694	532,634	145,618	135,529	233,321	44	1,338,840	0	1,338,840	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 1,038,970	2,610,977	14,201,069	△ 1,355,888	12,555,848	924,252	27,897,288	0	27,897,288	
特別増減の部	収									
	施設設備等補助金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	7,514,649	1,104,000	0	0	0	400,000	9,018,649	△ 9,018,649	0
	その他の特別収益	0	1,864,956	1,800,274	1,918,815	964,220	47,333	6,595,598	0	6,595,598
	特別収益計(8)	7,514,649	2,968,956	1,800,274	1,918,815	964,220	447,333	15,614,247	△ 9,018,649	6,595,598
費用										
拠点区分間繰入金費用	32,800	2,833,200	3,760,049	1,144,500	1,198,900	49,200	9,018,649	△ 9,018,649	0	
固定資産売却損・処分損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別費用計(9)	32,800	2,833,200	3,760,049	1,144,500	1,198,900	49,200	9,018,649	△ 9,018,649	0	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	7,481,849	135,756	△ 1,959,775	774,315	△ 234,680	398,133	6,595,598	0	6,595,598	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	6,442,879	2,746,733	12,241,294	△ 581,573	12,321,168	1,322,385	34,492,886	0	34,492,886	
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額(12)	5,458,036	61,510,537	121,944,617	42,305,241	21,774,645	4,470,150	257,463,226	0	257,463,226
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	11,900,915	64,257,270	134,185,911	41,723,668	34,095,813	5,792,535	291,956,112	0	291,956,112
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他積立金積立額(16)	9,000,000	5,000,000	2,000,000	1,500,000	500,000	0	18,000,000	0	18,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	2,900,915	59,257,270	132,185,911	40,223,668	33,595,813	5,792,535	273,956,112	0	273,956,112	

ゆいのもりと歩んだ私

池田 富士子さん

(食工房ゆいのもり)

グループホーム太陽と風 空メンバー)

■ゆいのもりに通所するきっかけ

当時通っていた、中神の虹のセンター25で、ゆいのもりの3事業所を知りました。食工房ゆいのもり(以下食工房)に通いたかったけれど、順番待ちが長かったので、まずはゆいのもり田中町(以下田中町)に通おうかなと思って、田中町に通いました。

■田中町に通所～食工房へ

田中町は、レクも楽しかったけれど、将来的に就職したかったので、食工房の就労移行に移籍しました。最初就職に向けて、週20時間午前午後いろんな仕事に入っていましたが、フラフラになって、体力が続かない自分に悔し涙を流した時期もありました。自分の就職するタイミングを逃してしまって、就労継続B型に戻ることになりました。

食工房は、嫌な意味ではなく、自分にとって修行の場だと思います。人に言っていないこと・悪いことを学べたし、自分がどこまでできるか試せる場所です。今は自分を見失っていて、どのような就労が自分にとって良いのか分からなくなっているのが現状です。ですが、将来的に福利厚生を整っている会社で働きたいです。

現在は、工房作業・カフェのお仕事に入っています。職員さんは、必要に応じて、相談や雑談してくれます。

美味しい天然酵母のパンが買いたい方は、ぜひ食工房へお越しください。

編集後記

みなさん原稿のご協力ありがとうございました。
私事ですが初めてコロナにかかってしまいました。
症状よりも辛かったのが、人に会えないこと。
周りの人に恵まれているのも忘れ、近頃愚痴っぽくなっていたのを反省。みんなごめんね(PN.chikuwa)

■グループホームでの生活

自分ひとりのためだけに料理するのは、大変だなと思いました。いろいろなことを一人で、自分で掃除したりして、両親はすごいなと思いました。買い物も、お財布の中身を見て、買うものをセーブできるようになりました。

■今の希望

都営住宅に早く入りたいので、早く当選したいです。

■ゆいのもりで、こんなことがあったらいいのにな

ディズニールンドや、ディズニーシー、USJ に行く企画を作ってほしいです。

(聞き手:増川聡美)

ゆいのもり賛助会へのご協力をお願い

これまで皆さまよりご協力いただいた賛助会費は、法人立ち上げの時の借入金の返済、相談支援事業所開設費用などに使わせていただきました。また、今年度は念願だった、ゆいのもり田中町の移転先の建設が実現し、皆さまから頂いた賛助会のうち、300万円を使わせていただくことになりました。心より御礼申し上げます。

まだまだ法人の活動に賛同してくれる方の協力を必要としております。是非、賛助会への入会・ご協力をお願い申し上げます。

■郵便振替:口座番号 00190-0-671647

■口座名:ゆいのもり賛助会

※一口 2,000 円(何口でも可)

ゆいのもり福祉協会

理事・評議員・監事 一覧

(2023年9月1日現在)

- ・浅川勤(理事長)・池田正・齋藤国彦・大西保正
- ・久保稔・田中彰(以上、理事6名)
- ・高橋由美・橋本久貴・渡辺おりえ・永井純也
- ・屋代賢一・加藤博之・笈川信之
- (以上、評議員7名)
- ・田中文人・清水厚子(以上、監事2名)